

科目区分	専門教育科目	授業科目名	領域「環境」の指導法Ⅱ			科目コード	26Y207	担当者	本村 弥寿子			担当形態	単独
対象学科・コース	幼児教育学科	配当年次	1年次	開講学期	秋学期	単位数	1	必修・選択の別	選択	免許・資格要件	保育士選択		
授業形態	演習	履修条件	「領域『環境』の指導法Ⅰ」を履修済みであること。								教育職員免許法 施行規則に 定める 科目区分等	科目区分	
実務の経験を有する教員担当科目	該当	実務の経験内容及び 科目との関連	幼稚園と小学校の勤務経験がある。この勤務経験を基に領域「環境」のねらい・内容の実践について授業を行う。								科目に含める ことが必要な 事項		

授業の主題	領域「環境」のねらい及び内容を理解し、それを踏まえた保育を構想・実践する方法を身に付ける。			課題等への対応 (フィードバックの方法等)	各グループの活動の状況に応じて適宜助言や指導を行う。提出された保育計画にはコメントを付けて返却する。
授業の方法	グループワーク及びグループディスカッションを用いて演習を行う。			アクティブ・ラーニングの 実施方法	グループワークとして保育計画・教材作成、模擬保育を行った後、グループディスカッションにより意見交換を行う。

回数	授業計画	事前・事後学修	
第1回	オリエンテーション、「領域『環境』の指導法Ⅰ」の振り返り、模擬保育の計画立案①	教科書、「領域『環境』の指導法Ⅰ」のレジュメに目を通しておく。	
第2回	模擬保育の計画立案②	教科書、「領域『環境』の指導法Ⅰ」のレジュメに目を通し、模擬保育に必要な教材を準備しておく。	
第3回	模擬保育の計画立案③	教科書、「領域『環境』の指導法Ⅰ」のレジュメに目を通し、模擬保育に必要な教材を準備しておく。	
第4回	模擬保育の計画立案④	教科書、「領域『環境』の指導法Ⅰ」のレジュメに目を通し、模擬保育に必要な教材を準備しておく。	
第5回	模擬保育の発表及びグループディスカッション①	事前に模擬保育の実施準備を行い、事後、模擬保育について意見をまとめておく。	
第6回	模擬保育の発表及びグループディスカッション②	事前に模擬保育の実施準備を行い、事後、模擬保育について意見をまとめておく。	
第7回	模擬保育の発表及びグループディスカッション③	事前に模擬保育の実施準備を行い、事後、模擬保育について意見をまとめておく。	
第8回	模擬保育の発表及びグループディスカッション④、総合討論、レポート作成	事前に模擬保育の実施準備を行い、事後、模擬保育について意見をまとめ、レポートを仕上げる。	
		事前・事後 学修時間 (分/授業1回)	180分/授業1回

教科書 [書名/著者 名/出版社]	新しい保育講座9 保育内容「環境」/久保健太・高嶋景子・宮里咲美/ミネルヴァ書房	受講生への メッセージ	模擬保育の立案及び実践を経験することで、領域「環境」を視点とした保育の読み取りに慣れましょう。
参考書 [書名/著者 名/出版社]	幼稚園教育要領・保育所保育指針・幼保連携型認定こども園教育・保育要領/文部科学省・厚生労働省・内閣府/チャイルド本社		

